

「土木×フィールドロボティクス」 ーロボット技術への期待と社会実装への課題ー

我が国では、老朽化が進む社会インフラの維持管理や頻発する風水害等の災害への迅速な対応が重要かつ喫緊の課題となっています。また、人口減少・少子高齢化が進む中で、これらの課題に対するソリューションの一つとして、ロボット技術への期待が高まっています。その一環として、国土交通省と経済産業省の連携による社会インフラ用ロボットの開発・導入プロジェクトや、戦略的イノベーション創造プログラム(SIP)における社会インフラ用ロボットの開発プロジェクトなどが鋭意進められています。

本研究討論会では、産学官の関係者よりこれらのプロジェクトについての話題提供をいただき、社会インフラの維持管理・災害対応に対するロボット技術について紹介するとともに、それらの開発・導入に向けた方策について討論いたします。

- 開催期日：平成26年9月12日（金）
12時45分～14時45分（2時間）
- 開催場所：大阪大学 豊中キャンパス大阪大学 豊中キャンパス
会場：豊中総合学館401
- 座 長：（建設用ロボット委員会委員長）
立命館大学 総合理工学院 理工学部 環境システム工学科 教授 建山 和由
- 話題提供： 横浜国立大学特任教授、内閣府政策参与 藤野 陽三
国土交通省総合政策局 公共事業企画調整課 施工安全企画室長 岩見 吉輝
（一財）先端建設技術センター技術調査部長 森下 博之
大阪大学大学院教授 加藤 直三

多数のご参加お待ちしております